



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 11 号
平成 27 年 3 月 2 日
練馬区立上石神井小学校
校長 高橋 忠太郎

かた雪渡り

校長 高橋 忠太郎

上石神井小学校の開校 60 周年をお祝いする一年が間もなく終わろうとしています。記念式典・祝賀会をはじめ、予定していた全ての記念行事を滞りなく開催することができました。これも、ひとえに地域・保護者の皆様のご支援の賜であり、心より感謝申し上げます。60 歳は還暦です。ここから再び上石神井小学校の新たな歴史を築く決意で、教職員一同心を合わせ、日々の教育活動に取り組んでまいります。本年度一年間の本校に対するご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、次年度のさらなるお力添えをお願い申し上げます。

さて、私のふるさととは豪雪地帯です。この時期でも、1メートル以上の雪が残っていることが多いのです。北国の春はまだまだ先です。それでも、少しずつ少しずつ春に向かっていくことは間違いありません。例えば、今頃の雪は真冬のようなサラサラした雪ではありません。雪が溶けて水気の多いザラザラした雪になってきます。

そんな今頃の季節、前の晩からよく晴れて気温がグッと下がった朝は、雪が凍って堅くなり、いつもは歩けない田んぼや畑でも、野原や林の中でも、雪が積もっているところはどこでも歩けるようになるのです。「かた雪」の朝は、子どもたちの心が躍ります。登校する時は、いつもの道ではなく、かた雪を渡ってみんなではしゃぎながら学校へ行ったものです。そういう日の一時間目は、先生も心得たものです。教室での勉強をやめ、みんなで散歩に出かけます。林を抜けて学校の裏山に登り、野原を越え畑を越えて、ずっとずっと歩いて行くのです。ともかく、かた雪を渡ればどこにでも行けるのです。先生は、「春を探してごらん」と呼びかけます。子どもたちは、木の枝の先を見たり、土が出ている土手でふきのとうを探したりします。寒い朝ですが、子どもたちは春の気配をたくさん感じ取ることができました。学校に帰ると、見つけてきた春を題材に詩を書きます。どんな詩を書いたのか憶えてはいませんが、かた雪渡りの楽しさと春が近づいていることのうれしさ、そして、あちらこちらで見つけた早春の美しさは、いまでも忘れることができません。

3月 は 弥生 です。「弥」には「いよいよ」とか「ますます」といった意味があります。「生」は「生い茂る」とか「草木が芽吹く」といった意味があるようです。弥生とは、草木がいよいよ生い茂る春を表しています。希望と生命力を感じる言葉です。また、3月 は ま と め の 月 だ も あり ます。「おわりよければすべてよし」とか「有終の美を飾る」という格言があります。子どもたちが明るく元気に、希望をもって進学したり、進級したりできるように、学習や生活のまとめをしっかりと、本年度を締めくくりたいと思います。

3月行事予定

- 2(月) クラブ
- 3(火) 保護者会 (1,2年)
- 4(水) 6年生を送る会 (3・4校時、給食)
- 5(木) 保護者会 (5,6年) 5時間授業(5,6年)
祝う会 (6年 5校時)
- 6(金) 1/2成人式 (4年 5校時)
保護者会 (3,4年) 5時間授業(4年)
- 9(月) 委員会
- 11(水) 避難訓練
- 16(月) 会場準備 5年 6時間目
- 23(月) 給食終了
- 24(火) 修了式 2時間授業(1~4年)
卒業式予行 4時間授業(5・6年)

- 25(水) 卒業式
- 26(木) 春季休業始

平成 27 年度 4 月前半行事予定

- 3(金) 新 6 年生 9 時登校
- 6(月) 始業式 入学式
- 7(火) 定期健康診断始 発育測定 (2~6年)
給食始(2~6年)
- 8(水) 避難訓練
- 10(金) 保護者会(4,5,6年)4時間授業(4,5,6年)
- 13(月) 委員会 視力・聴力(5年)
寄生虫検査校内回収日(1~3年)
- 14(火) 保護者会(1,2,3年)4時間授業(1,2,3年)
1年給食始 尿検査(全) 発育測定(1年)



上小子どもゆうびんきょく 2年



2年生は、生活科で郵便局についての学習を行っています。地域との交流も兼ね、上石神井北郵便局の方々を招き、授業を行いました。手紙を出して、相手に届くまでの仕組みを、分かりやすく説明していただきました。中でも、届けられた手紙についている見えないバーコードをブルーライトを使って見たとき、子供たちは驚き、とても盛り上がりました。

郵便局についての学習を生かして、2月26日から、3月6日まで2年生が中心になり、上小子どもゆうびんきょくを行っています。

いつも遊んでいる友達や、お世話になっている先生に向けて、全学年の子供たちが手紙を書きます。相手がもらって嬉しくなるような心のこもった手紙を書くことで、全校で交流ができ、学年の枠を超えて心のふれあいとなることを目的に行っています。2年生としても、全校の中心となって活動することで、次の学年に向けて大きな成長となることを願っています。



卒業に向けて

6年

小学校生活もあと一ヶ月になりました。卒業に向けて、卒業文集や卒業式の準備などを学年で進めています。一人一人が中学校への期待に胸膨らませながら、これまでの小学校生活を振り返り、一日一日を大切に過ごしています。この一年間、最高学年として一年生のお世話をしたり、たてわり班活動やクラブ、委員会活動でのリーダーをしたり、たくさんの仕事をまかせていただいたことで、大きく成長することができました。六年間すくすくと成長できましたのも、ご家庭や地域の皆様に温かく見守っていただいたおかげです。この上石神井小学校は子供たちにとって大切なふるさとです。これから困難なことがあっても、ここでの思い出が子供たちを支えてくれることなのでしょう。また何かあったら、ふと立ち寄って元気がもらえる場所にしてもらえるとうれしく思います。

3月25日に、晴れやかな笑顔で旅立つ6年生に温かいエールを送っていただければ幸いです。



3月の生活目標

一年間をしっかりとめくくろう

一年のまとめの月となりました。学校では、学習のまとめとともに、今まで使った教室や道具の後片付けなどを行っています。この一年に、学び、身に付けた力をふり返り、新しい学年への節目となるよう、励ましていきます。ご家庭でも、お子様ががんばったことを一つでも多く褒め、新しい年度への希望や期待、心構えなどをつくる機会としていただけるとありがたいです。